

## 第1・2回青の國若山牧水短歌大会 入賞作品

### <青の國短歌大賞>

しやうみやう  
声 明のごとあぶらぜみ鳴く真昼それでも人はマスクしてをり

にわ の  
庭野 はる お  
治男 東京都杉並区

### <一般の部 自由題>

#### ○最優秀賞

せんしょく  
千色の傘が雑踏にはあってあなたがひらく千一色目

は むら  
葉村 なお  
直 大阪府豊中市

#### ○優秀賞

図書室のカーテンを開け本たちにも自己紹介と挨拶をする  
アスファルトの隙間ひっそり草生やし呼吸している地底人達

たかはし きょうこ  
高橋 香子 静岡県静岡市  
かわぞえ さとみ 川添 さとみ 福岡県福岡市

#### ○優良賞

優しさの形は常に球体で角がないから自然に触れる  
若き日の牧水の写真夫に見せ「こんな人とね結婚したかった」  
心臓も骨もまだ丈夫であったと言われればさらにつらい父の死

いとう あつし  
伊藤 敦 岐阜県各務原市  
なかむら かずえ  
中村 和江 埼玉県白岡市  
みやざき えみ  
宮崎 江美 茨城県阿見町

#### ○佳作

の ばら  
津波にて倒され流れたる墓碑が冬の野原に幾百並ぶ  
形見とて譲り受けたる師の本に書き込まれし字我と似通う  
生きるとは食べて伝えて触れることしなやかであれ柔きくちびる  
やわら  
旅を愛し花を愛せし牧水に行かぬ地のあり吾の住む山陰  
庭の白き曼珠沙華見て思い出す白いドレスの亡き母の夢  
「チエツ」「チエツ」と何に舌打ち飛翔するセッカの描く折れ線グラフ  
水道管に笑顔こぼれるアフガンの子等にかがやく清冽な水  
丈高きオクラの黄花かぜのなか秋空あおぐ父のいない日  
遙々と坪谷の生家訪ぬれば利根とよく似し水明の里

こん の きん や  
今野 金哉 福島県福島市  
さかもと かずのぶ  
坂本 一信 宮崎県宮崎市  
い だ あさみ  
井田 あさみ 滋賀県東近江市  
あら い れい こ  
荒井 玲子 鳥取県大山町  
うす い けい こ  
臼井 慶子 神奈川県横浜市  
と ざわ ひとし  
戸澤 等 宮崎県宮崎市  
かさはら とし お  
笠原 俊夫 福岡県北九州市  
お がわ とく こ  
小川 徳子 宮崎県宮崎市  
ばん ば まさ お  
番場 正夫 群馬県みなかみ町

水を待つ草木が言葉もつならば夏の夕暮れ賑やかだろう  
 孤独なる山椒魚の嘆息を飲み込むような生徒の欠伸  
 心臓の位置がはっきり分かるのはあなたと二人きりのときだけ  
 対面にデッサンし合う美術室君の右耳産毛が光る  
 古書店に白く大きな猫がいてあくびするたび弛む空間  
 高感度マイクが拾ふアナウンサーの音なき音の小さなためいき  
シグマ  
 Σって上手く書けない片恋にもがく私の心みたいに  
 校庭に白線引かれ夕ぐれのひかりを満たすしづかな器  
 CMの笑顔のように生きていたわたしをあなただけが見つめる  
 世界一美しい詩に聞こえくる君がやさしく呼ぶわれの名は

し が	なお こ	
志賀	直子	熊本県合志市
しば た	ま い	
柴田	麻衣	宮崎県宮崎市
さか た	たもつ	
坂田	有	埼玉県久喜市
おお た	しょうぞう	
太田	省三	大阪府池田市
やま だ	ゆ み こ	
山田	由美子	愛知県名古屋市
つ の	りつ よ	
津野	律餘	大分県大分市
さかい	こと は	
堺	琴葉	奈良県奈良市
あ く つ	え み	
阿久津	恵美	東京都大田区
たかとお	み かみ	
高遠	見上	大阪府高槻市
ねこ た	けい	
猫田	馨	青森県蓬田村

### <一般の部 題詠「声」>

#### ○最優秀賞

湿り気を持つものとして声は武器わたしは敵のこゑが見えない

まつ だ	さ なえ	
松田	早苗	茨城県つくば市

#### ○優秀賞

遅刻多きことを叱れば祖母の介護つづける生徒声殺し泣く

わたなべ	てる お	
渡邊	照夫	埼玉県鴻巣市

葬儀屋さん靴下に穴ひとつあるとそっと声かく遺影の夫に

ほり ぐら	こ	
堀口	りつ子	群馬県藤岡市

#### ○優良賞

「本籍は新宿荒木町九番地」わたしを忘れし母の声澄む

やまざき	よう こ	
山崎	蓉子	千葉県市川市

急逝の父に向かいてあんちゃんと叫びし叔父の声真直ぐに

ふくだ	きみあき	
福田	公明	埼玉県小川町

すれ違う案山子の声を聴いたよと言い張る子らと認めぬ子らと

いなみ	しょう	
居並	小	東京都中野区

#### ○佳作

西側の階段からの歌声と一緒に降りる秋の放課後

ならざき	み ほ こ	
樋崎	美穂子	佐賀県唐津市

鹿を追ふ勢子の声の山に響きやがて銃声の谷に響きけり

ほり の うち	かげ お	
堀ノ内	和夫	奈良県奈良市

わらびとり夢中のわれにうぐいすの鳴く声とどくさもたのしげに

もりたけ	よし み	
盛武	義美	宮崎県延岡市

若葉満つ自分の声でないような緑に染まる声出してみたい  
 緘默の生徒とただに空仰ぐ心の声は心に響く  
 君の声思わせながら流れいしチエロの止みたり おやすみなさい  
 少しづつ言葉の種が増えてゆき児からこぼれる「ママ」と呼ぶ声  
 声はもう忘れた祖父の遺言はカラマーザフの兄弟を読み  
 「お隣の寅おぢやんに」牧水の笑ひと歌の聲音訊きたし  
 看護師の電話の声はよどみなく折り目正しく危篤を告げつ  
 野球部のノックの声か「おーい」「おーい」途切れずひびく秋晴れの午後  
 声あげて牧水の歌詠めばまた内より込みあぐ新たな思ひ  
 テレワーク後輩社員増えてゆく顔と声しか知らぬ後輩  
 鳥の声と風の声とを聴き分くる音楽室のバッハの肖像  
 夏のよる鯨が月に語るごと男声合唱海を歌いぬ  
 産声は生まれて最初のありがとう どういたしまして我が家へようこそ  
 バス停に立つ婦人から頂いた「暑いですね」の声は風鈴  
 潮風に飛ばされているその声がスキに似ていて聞こえないふり  
 外国人選手の声をひと言の大坂弁に変へる通訳  
 「里の秋」栗を椎にして歌ふ母 声は震へて一番ばかり

いだ	ひさかず	井田 寿一	滋賀県東近江市
のづき	まさと	野月 真人	静岡県小山町
さとう	あきこ	佐藤 彰子	東京都西東京市
すぎやま	ひろよ	杉山 博代	静岡県静岡市
おない	こうたろう	尾内 甲太郎	静岡県浜松市
ひだか	なおこ	日高 尚子	宮崎県日向市
おおが	やすお	大賀 康男	愛媛県新居浜市
ひらた	ゆうこ	平田 優子	宮崎県宮崎市
うえの	まさはる	植野 正治	宮崎県日向市
うちむら	かほ	内村 佳保	東京都武蔵野市
かなざわ	りょうかん	金澤 諒和	大分県大分市
なかむら	さとし	中村 哲	東京都小金井市
さとう	なおひろ	佐藤 直大	東京都中央区
ともつね	あまざ	友常 甘酢	神奈川県横浜市
のせ	ゆうこ	能勢 優子	宮崎県宮崎市
しみず	よしろう	清水 良郎	愛知県名古屋市
きんかわ	こ	金川 けい子	宮崎県宮崎市

## <小学生の部>

### ○最優秀賞

川に行き飛びこもうとし川見たらふしきな魚いて飛びこまず

ほんだ 本田 京之輔 日向市立日知屋東小学校 5年

### ○優秀賞

かき氷日向が生んだへべす味すっぱい香りぴったりな夏  
あたらしいうきわをもってかわへいくうきうきぶくぶくさかなをはっけん

むらき 村木 晴香 日向市立日知屋小学校 4年  
くろだ 黒田 斗翔 日向市立坪谷小学校 1年

### ○優良賞

うちの犬名前はパオラさつまいもたくさんくってへそは上向き

とくだ 徳田 薫子 宮崎市立内海小学校 5年

いちご味悩んだ末においしさがしみこんでくる私の体に  
メラメラボオイライラメーターマックスだママにはきだそおふろ相談室で

## ○佳作

冬の朝つららがぴんと立ってるよ明日もきっとつららが立つよ  
ともだちとかさをならべてあるきだすいろいろなかさがほほえみかける  
あじさいとゆめの共演かたつむりあれ何か聞こえるゲロゲログワッ  
川べから見上げる空にこいのぼりもっと高いよ青雲ばしは  
重たいぞ畑からとる7キロの巨大なスイカ6人で食べる  
たのしみは葉っぱの上のかたつむり静かにしゃがみ見つめてる時  
すいかわり楽しくわったらいたいで夜が明けたら虫がうじゃうじゃ  
登下校いつも暑さとの戦いだ毎日勝つのはわれわれ子ども  
遊び行き毎回聞かれる宿題はもう終わったよ後は丸付け  
青い空いつもの鳥が飛んでいるたった一羽でさみしくないの  
ごくごくとオレンジジュースおいしいなはじめてじぶんでかんをあけたよ  
アロハシャツテンション上がる今日の日に海で奏てるウクレレの音  
カブトムシかごにいれたらあばれてるスイカ食べたらしづかになった  
馬に乗りあぶみをはいてパカラパカラ東京を目指して毎日練習  
なつやすみ6人家族で海に行く貝をひろうとかにが出てくる  
川に行き石をなげるとはもんでき大きなわっかが広がってくる  
わたしはねすごく幸せなんでかなたぶんみんなが幸せだから  
毎日がとても楽しみなぜだろう友達たくさんいるからかなあ  
お姉ちゃんとてもやさしいお姉ちゃんぼくのじまんなお姉ちゃんです  
ぐらぐらときもちわるいなこの前歯ぬけちまたぜもうすぐおとな

てらはら 寺原 か い 甲斐	り あ 璃杏 こ の み 心乃美	日向市立東郷学園 日向市立富高小学校	6年 4年
-------------------------	---------------------------	-----------------------	----------

いのまた 猪股 かみむら 上村 まつだ 松田 やまぐち 山口 てら お 寺尾 その だ 園田 かみざき 神崎 はたなか 畠中 やました 山下 たに ぐち 谷口 ひらい 平井 とみやま 富山 つじもと 辻本 ふるかわ 古川 か い 甲斐 ないとう 内藤 いり え 入江 こ ぞの 小蘭 ほりうち 堀内 つつみ 堤	ち さ 千紗 あゆ む 歩睦 じゅんた 純太 けいすけ 慶介 はる き 悠希 たい ち 大智 せり な 芹那 み ゆ 美祐 ほ の か 鳳乃花 み ひろ 実央 あ もん 杏門 わ こ 和鼓 そう すけ 爽祐 きら と 煌翔 ゆ う り 優樹人 り こ 璃子 ひ いろ 陽彩 わ こ 和瑚 たく ま 拓真 りょうが 遼鶴	西都市立妻南小学校 日向市立日知屋小学校 日向市立日知屋小学校 日之影町立日之影小学校 日之影町立日之影小学校 美郷町立美郷南学園 日向市立日知屋東小学校 日向市立日知屋東小学校 日向市立日知屋東小学校 日向市立日知屋東小学校 日向市立坪谷小学校 日向市立東郷学園 日向市立寺迫小学校 日向市立寺迫小学校 宮崎市立七野小学校 日向市立美々津小学校 小林市立小林小学校 小林市立小林小学校 小林市立小林小学校 宮崎市立学園木花台小学校	3年 1年 5年 3年 4年 6年 4年 5年 5年 5年 1年 6年 4年 6年 5年 5年 5年 1年 6年 4年 6年 3年 3年 4年 4年 4年 1年
--	--	---	--

## <中学生の部>

### ○最優秀賞

あと一点震える右手に力入れ投げたボールは少しななめだ

今村 菜詩  
いまむら つくし  
新富町立富田中学校 3年

### ○優秀賞

雨降つていつもとちがう体育館練習終わりのモップが重い  
水族館ちんあなご見ていやされる魚を見た後スシローに行く

川嶋 遥希  
かわしま いぶき  
小林市立紙屋中学校 3年  
横山 凜翔  
よこやま りと  
宮崎市立清武中学校 2年

### ○優良賞

マンションのとなりの部屋から聞こえてくる風鈴の音ですむ夏の日  
雨のたき帰りの道に降り注ぐこの感情も流されていく  
聞こえてる止むことのないセミの声知らぬ世界はほうだんの音

中山 隆史  
なかやま たかし  
宮崎県立宮崎西高等学校附属中学校 1年  
井田 祥子  
いだ しょうこ  
宮崎市立清武中学校 2年  
中尾 真利愛  
なかお まりあ  
鵬翔中学校 3年

### ○佳作

朝早くふく汐風をはだに受けさびた自転車ゆっくりこいで  
土曜日の静まりかえる通学路猫の影追いあなたもひとり?  
赤とんぼ枝にとまっているときのその姿勢のよさ見習いたい  
あきらめず波に挑んで三時間ここが大好きふるさとの海  
夏の夜君と見たのは花火だが僕が見たのは君の横顔  
小さい頃いつも握ってた祖父母の手今では細ったその手を包む  
相棒は塗装のはげた白色の〇・七のシャープペンシル  
リボン付けスカートはいてメイクして僕が一番好きな服装  
いつだって最後は味方変わらずに救われてきた母のぬくもり  
冬がすぎ枯れ木がみんな動きだす新たな芽ぶきに山がふくらむ  
父さんと一緒に魚の影を追う潮の香りと光った鱗  
霧の朝自転車こげばほととぎすいそげいそげと応援の声  
昼下がり祖母と梅酒の瓶並べいとこの帰りを待ちわびる庭  
試合前ぼくの背中を押した風一歩踏み出す勇気をくれた  
変声期親戚訪ね言われたよ大人になったね成長したね

川越 優花 かわごえ ゆうか	日南市立油津中学校 2年
斎藤 心花 さいとう こころは	日南市立油津中学校 2年
齊藤 陽 さいとう ひなた	宮崎県立宮崎西高等学校附属中学校 1年
横山 恵都 よこやま けいと	宮崎県立宮崎西高等学校附属中学校 1年
大江 影虎 おおえ かげとら	宮崎県立宮崎西高等学校附属中学校 2年
橋口 千絃 はしごち ちひろ	宮崎県立宮崎西高等学校附属中学校 3年
緒方 ゆい おがた ゆい	宮崎県立宮崎西高等学校附属中学校 3年
花堂 さくら はなどう さくら	宮崎県立宮崎西高等学校附属中学校 3年
梅元 珠莉 まいだ しゅり	宮崎県立宮崎西高等学校附属中学校 3年
前田 剛希 まえだ ごうき	美郷町立美郷南学園 8年
松嶺 紗心 まつみね あやみ	小林市立紙屋中学校 2年
谷口 岳隼 たにぐち たけとし	延岡市立北川中学校 3年
森山 心彩 もりやま ここあ	延岡市立北川中学校 3年
長濱 晴道 ながはま はるみち	都城市立志和池中学校 2年
酒井 創史 さかい そうし	日向市立日向中学校 2年

夏の夜さんぽのコースの田んぼ道螢が作る小さな宇宙  
 考えれば考えるほどわからない 教えてください今は平和?  
 墓まいりいなほがゆれるかえりがけ肩ふるわす母赤とんぼゆく  
 夏の日に蝉の声やむ外見れば雨降っていた蝉の速報  
 ゆっくりと呼吸整え向かい合う和室に漂う抹茶の匂  
におい

川越	たけ る 雄琉	宮崎市立清武中学校	2年
木津	ひなた 陽	延岡市立南浦中学校	3年
井手	たい が 大雅	鵬翔中学校	1年
立本	たちもと 佳子	鵬翔中学校	1年
後藤	ごとう 美羽	鵬翔中学校	3年

## <高校生の部>

### ○最優秀賞

二年前祖母に言われたあの言葉忘れはしない「たくさん笑え」と

### ○優秀賞

先生いう「起立、気をつけ、礼、着席、みんなに足りないのは個性です」  
 雨の匂い青々とした草の匂い包まれ私は国道を行く

### ○優良賞

自販機の下に落ちてる百円のようにあなたと巡り会いたい  
 じいちゃんの不慣れなライン届くたび家族みんなに笑顔が咲くよ  
 教科書に載ってた昔の失敗がなぜ目の前で起こっているのか

### ○佳作

「これにより文化祭全て終わります。」テスト勉強開始の合図  
 叶わない好きになったが伝えない俺らいつでも男友達  
 前向いて私語禁止のお弁当気まずくなるよ咀嚼の音で  
 初夏の雨田植えの合図かえるケロどろんこ時代思い出すケロ  
 一部屋にこの時期だけは集合するちょっとうれしい家族の時間  
 梅雨の日の雨音響く教室で心静かに教科書開く  
 簿記苦手英語も嫌い数学も得意教科は特にありません  
 帰省して食べたくなるの祖母の味忘れられない焼うどんの味  
 通学路小学生の無邪気さに私の元気蓄えられる

くらぞの  
蔵菌

あや の  
彩乃

宮崎県立高城高等学校

1年

ふくなか  
福永

けん じ  
健志

宮崎県立宮崎商業高等学校

2年

たしま  
田島

ゆ き こ  
由紀子

宮崎県立宮崎北高等学校

1年

た なか  
田中

はや と  
駿斗

宮崎県立小林高等学校

1年

おひたて  
追立

あや ね  
斐音

宮崎県立小林高等学校

2年

すえくに  
陶国

ここ あ  
心愛

宮崎県立宮崎商業高等学校

3年

こ だま  
児玉

り オ  
莉乙

宮崎県立延岡高等学校

1年

た なか  
田中

ひろ き  
宏紀

宮崎県立高城高等学校

3年

う の き  
鵜木

の の は  
希羽

宮崎県立小林高等学校

2年

くろ き  
黒木

ゆう た  
優太

宮崎県立小林高等学校

2年

やま もと  
山元

あ ん ず  
杏

宮崎県立宮崎商業高等学校

1年

いし い  
石井

おう か  
桜華

宮崎県立宮崎商業高等学校

1年

ご と う  
後藤

あ こ  
亜子

宮崎県立宮崎商業高等学校

2年

やま ぐち  
山口

ま な え  
愛笑

宮崎県立宮崎商業高等学校

2年

かねまる  
金丸

な お  
奈央

宮崎県立宮崎商業高等学校

3年

「助けて」と意地でも言えぬ友のため私はわざと図々しいの  
 守れない祖母との約束ハンバーグ待っても待っても線香くさい  
 まっくらの帰りの道はおれひとり世界に誰もいないみたいだ  
 下校中おばちゃんに言われる「おかえり」に何と返せばいいのだろうか  
 予告する「明日は雨が降りそうです」「君への愛があふれそうです」  
 たくさんのお店が出来るチキン南蛮どの店の味より母のが美味しい  
 ひまわりのまわりは古墳空は青私の手にはアイスとカメラ  
 森の奥大吊橋のはるか下川の流れに耐える小石は  
 想い出の風景で揺れ風匂う幼なじみのようなフェニックス  
 駅に行き毎朝感じる海のにおいつられてカニもホームに立ち入る  
 おとなたちいつも飲んでる都農ワイン早く飲みたいふるさとの酒

守田	葉梨	宮崎県立宮崎商業高等学校	3年
かんだ	ききこ	宮崎県立宮崎商業高等学校	3年
神田	早紀子	宮崎県立延岡商業高等学校	2年
さとう	ゆうや	宮崎県立富島高等学校	1年
佐藤	友哉	宮崎県立富島高等学校	1年
やまぐち	りゅうき	宮崎県立宮崎北高等学校	1年
山口	龍騎	宮崎県立宮崎北高等学校	1年
たなか	ななか	宮崎県立宮崎北高等学校	1年
田中	南々華	宮崎県立宮崎北高等学校	1年
えびはら	とうま	宮崎県立宮崎北高等学校	1年
姥原	斗真	宮崎県立宮崎北高等学校	1年
あまん	ゆうひ	宮崎県立宮崎北高等学校	1年
阿万	侑姫	宮崎県立宮崎北高等学校	1年
やまなみ	そうし	宮崎県立宮崎北高等学校	1年
山並	壮史	宮崎県立宮崎北高等学校	1年
やまだ	ひらり	宮崎県立宮崎北高等学校	1年
山田	あやか	宮崎県立宮崎北高等学校	1年
かねまる	絢香	宮崎県立宮崎北高等学校	1年
金丸	まりん	宮崎県立宮崎北高等学校	1年
みき	麻鈴		
三木			